

# ごみ減チャレンジ

おおいそ廃棄物減量化等推進員とは  
各地区から推薦された方が地区に  
対して分別や減量化の指導及び普及啓  
発を行います。

## 活動報告①

# ごみの減量に取り組もう！

～なぎさの祭典で啓発活動を行いました～



町の一大イベントである、なぎさの祭典でごみの減量について啓発を行いました。来場者に対して水切りネットを配布し、生ごみの水切りなどに取り組んでもらうよう声掛けを行い、来場者が多いイベントで啓発をすることができ、効果的に周知をすることができました。今後も各種イベントでごみに関する周知・啓発を継続していきたいと考えています。

## 卵 1 個分のごみを減らしましょう！

1 人 1 日あたり排出しているごみの量の半分程度 (約 500g) が可燃ごみです。1 人 1 日あたり卵 1 個分 (約 50g) のごみを減らすことで、全体のごみ量の 5% 程度を減らすことができます。5% というと約 500t にもなります！

(年間のごみ総排出量は約 10,000 t、1 人 1 日あたりのごみ排出量は約 1,000g)

**水切りなどの小さな積み重ねが大切です。**  
ご協力をお願いします。



## 町からのお知らせ

# 仲間を募集しています！

～一緒にまちのごみ施策に取り組みませんか？～

町内でごみの減量の啓発・資源化の促進、ごみの出し方や分別指導など町の行う施策に協力してくださる推進指導員を募集しています。

ごみ問題に理解や意欲のある方、地区住民のリーダーとして活動できる方などの熱意がある方からのご応募をお待ちしております。ご興味がある方は町の環境課 (☎72-4438) までお問い合わせください。

- 対象 町内在住の方
- 任期 2 年間
- 活動内容 ごみの減量や資源化の推進に関する普及啓発  
ごみの分別、排出指導に関すること  
町の施策への協力



# リサイクルセンターを見学しました！

～大磯町のごみ処理について勉強しました～



▲見学者ホール



▲手選別の様子

リサイクルセンターは、4月から運用が開始した大磯町の新しいごみ処理施設です。普段見ることができない、ごみ処理などについて学ぶことができました。持ち込まれているほとんどのごみが、作業員さんの手により選別されているということに驚く方も多くいました。

今後、ごみを出す前にきちんと分別してもらうなどの啓発を進めていきたいと思えます。

## 📌 知ってもらいたいこと 📌

容器包装プラスチックやペットボトルは、人の手で選別をしています。

ペットボトルのラベルやキャップは、容器包装プラスチックなので外して、分別してから出してください。

## 汚れがあるものはリサイクルの妨げになります！

容器包装プラスチックやペットボトルは必ず汚れを落としてから出してください。

汚れが落ちない容器包装プラスチックは、可燃ごみで出してください。